

修学旅行での3年生みなさんの学ぶ姿勢と行動は、とてもすばしかったです。

私自身も、たくさんの事を感じ、心を動かされました。

その内容を一言で表すなら **「人間ってすごい！」** という言葉ではないでしょうか？

<京都にて>

1000年以上前から続く「日本の歴史と文化と伝統」がそこにはありました。そしてそれらを守り、継承しているのは、「人間」と言えるでしょう。そして、現状維持は衰退を意味するという言葉通り、この1000年以上の歴史の中で、さまざまに「歴史と文化と伝統」が進化してきている姿を目の当たりにしました。

<広島にて>

焼け野原、あの廃墟からの復興

「安らかにお眠りください。過ちは二度と繰り返しませんから」

→ この言葉は、生徒のみなさん一人一人の言葉となりました。

ガイドの座間味さん、村上さん

→ 私たちの行動や学びに感激し、宮島までガイドにきてくれました。

一期一会を大切に、人と人とのつながりのありがたさを感じました。

平和記念資料館にて

焼野原を取材した記者

→ シャッターを20分押せなかった・・・「それはなぜだろう？」「〇〇だからじゃない？」

戦争の悲惨さを伝えるため絵を残そうとした画家

→ 浴槽に浮かんでいる若い妊婦さんの絵に赤い色を入れられなかった。

どんな気持ちからだろう・・・

と、感想を伝えながら、意見を言い合う姿がありました。

過ちを繰り返さないためには、「考え続けたいいけない。」

世の中は、多様性に満ち、ものすごく変化し進化しているからこそ。

<大阪万博で感じた科学技術の進歩>

私が中学生の時に修学旅行で見たつくば万博の世界以上の世界が、今、現在、広がっている。その最たる例がこれ「スマートフォン」です。あのとき、誰とでもいつでも話ができて、それだけではなく、世界のすべての情報がこの中に詰まっているようなことになるなんて、想像もできなかった。

みなさんが私くらいの年代になった時には、今、大阪万博で見てきたことが現実になり、そして、それ以上の世界になっていることでしょう。

そんな未来を体感し、「考え続ける」ことの必要性を感じたのではないのでしょうか？

このように人間は「考え続ける」ことで「進化と成長」を繰り返してきています。「人間はすごい！」と改めて感じました。私の座右の銘のひとつに「生き残るのは強いものでも賢いものでもない変化できるものである。」という言葉があります。是非、みなさんは、この修学旅行で「感じた」ことを大切にし、未来の社会のあるべき姿や自分の生き方を考え続け、変化（進化）させながら成長することを願っています。